

ラコゼット パフュメ 第18回
『ブルガリア産ダマスクローズ - 香りの魅力とその背景』

日時：2018年10月28日（日）14:00 - 16:00 会場：国際文化会館（六本木）

参加費：一般 - 5,000円 会員 - 3,000円

（ミネラルウォーター&ミニスイーツ付き）

ラコゼ（＝ラコゼットパフュメ）vol.18ではダマスクローズをテーマに取り上げます。日本の女性は香水の中でもフローラルノート、特にローズの香水を好みますが、ローズといえばその芳醇な香りで香水に多く使用されるのはブルガリアン産ダマスクローズ。

2009年ブルガリア日本外交復興50周年の年に実際に現地をご訪問されて来た平野 佐和 様にダマスクローズの魅力について、また、採油量が少なく高価になる水蒸気蒸留法で作られる「ローズ・オットー」の香りについて貴重なお話をお聞かせ頂きます。



平野 佐和 様 Sawa HIRANO

アロマセラピスト/プランナー/ 香りの専門誌『PARFUM』編集メンバー

上智大学外国語学部フランス語学科卒業。CIデザイン会社企画担当、イタリアファッション誌編集、リゾートホテル企画広報等に携わりながら香水とアロマセラピーを学ぶ。二期倶楽部 アロマトリートメントサロン nikissimo監修（2004~2005）。文化学園大学 現代文化学部 『ファッションとアロマ』講師（2005~2014）。ブルガリア産ローズオットーブランド『パレチカ』監修(2009~2017)。静岡医療学園専門学校『自然科学概論』講師（2010~2017）。文化服装学院『フランス語』講師（2010~）。

WEB SiTE : <http://www.sawa-hirano.com/>

